



博物館の窓

学芸員 持田 誠

第110回

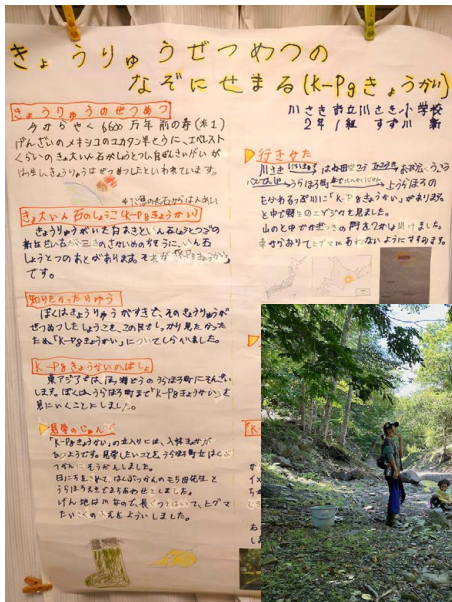
K・Pg境界が大盛況の夏でした

今年のはK・Pg境界が大流行でした。自然史の研究者や団体だけでなく、小学生や高校生といった、少年たちが多かったことが特徴です。ご家族で見学したいという要望を受け、可能な限り博物館でご案内しました。

なかでも、神奈川県の川崎市から来た鈴木新さんは、なんと2年生。しかし、恐竜や地球史に関する知識が膨大で、その溢れる好奇心にこたえようと、お母さんが連れてきてくれました。

博物館では、日程調整がうまくいけば、個人でもご案内に対応しています。ご活用を。

上：鈴木新さんがK/Pg境界の見学をもとにして発表した自由研究。



K/Pg境界を見学しに茂川流布川を訪れた鈴木さん親子。